
2011年3月期 第2四半期決算説明会

国際石油開発帝石株式会社
2010年(平成22年)11月8日

1. 事業活動報告

代表取締役社長
北村 俊昭

2. 2011年3月期 第2四半期決算説明

取締役 常務執行役員
財務・経理本部 本部長
村山 昌博

注意事項

当プレゼンテーションは、当社の計画と見通しを反映した、将来予想に関する記述に該当する情報を含んでおります。かかる将来予想に関する情報は、現在入手可能な情報に鑑みてなされた当社の仮定および判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスク、不確実性およびその他の要因が内在しております。かかるリスク、不確実性およびその他の要因は、かかる将来予想に関する情報に明示的または黙示的に示される当社の将来における業績、経営結果、財務内容に関してこれらと大幅に異なる結果をもたらす可能性があります。かかるリスク、不確実性およびその他の要因には下記のものが含まれますが、これらに限られるものではありません。

- 原油および天然ガスの価格変動及び需要の変化
- 為替レートの変動
- 探鉱・開発・生産に関連するコストまたはその他の支出の変化

当プレゼンテーションに掲載される情報(将来予想に関する情報を含む)を、その掲載日後において、更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

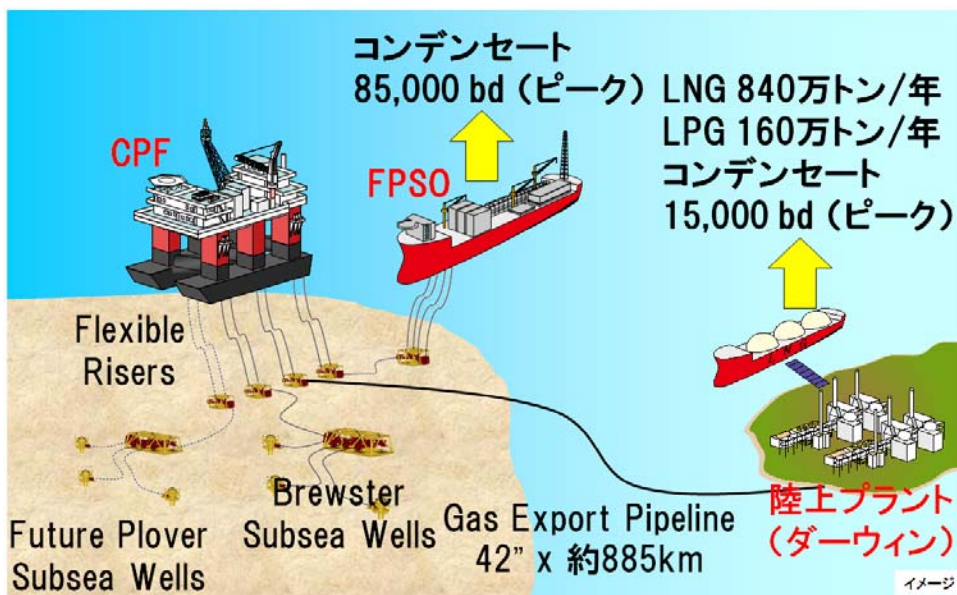
事業活動報告

代表取締役社長
北村俊昭

- 円高の影響を受けつつも期中平均油価の上昇等により純利益は前年同期比6.3%増
- イクシス、アバディ両LNGプロジェクトの開発準備作業を推進
- 新規生産・開発油ガス田(キタン開発移行、ラベンスワース生産開始、セブク鉱区権益取得、ACG鉱区権益追加取得)の事業推進、新規探鉱案件(ペルー、コンゴ)の取得
- 当社グループ資産構成の最適化:ジャワ・スマトラ売却
- アザデガンプロジェクトからの撤退
- ガスサプライチェーン構築に向けた作業の推進(直江津LNG受入基地、新東京ラインの延伸)
- 更なる成長のための財務戦略(公募増資の実施等)

イクシスプロジェクト

INPEX



- 陸上ガス液化プラントFEED作業
エンジニアリング作業ほぼ終了。EPC準備作業中
- 沖合生産施設FEED作業
エンジニアリング作業実施中。2010年11月、沖合生産・処理施設(Central Processing Facility)のEPC入札作業開始
- 生産ライセンスの取得手続き開始
 - ✓ 2010年3月、暫定鉱区開発計画書(PFDP)を政府に提出
- 環境影響評価(EIA)関係
 - ✓ 2010年7月15日～9月10日、環境影響評価報告書(EIS)のパブリックレビュー実施
 - ✓ 今後、パブリックレビュー時のコメントを踏まえ追加レポート(サプリメント)を発行、その後、政府よりEIAの承認取得予定
- ガスマーケティング活動
 - ✓ マーケティング交渉を鋭意実施中
- 豪州パースにおける組織体制
 - ✓ 10月より組織体制を一層強化
 - ✓ パートナーのTOTALよりプロジェクト・マネージングダイレクターを受け入れ

生産量(予定):

LNG年間840万トン

LPG年間160万トン

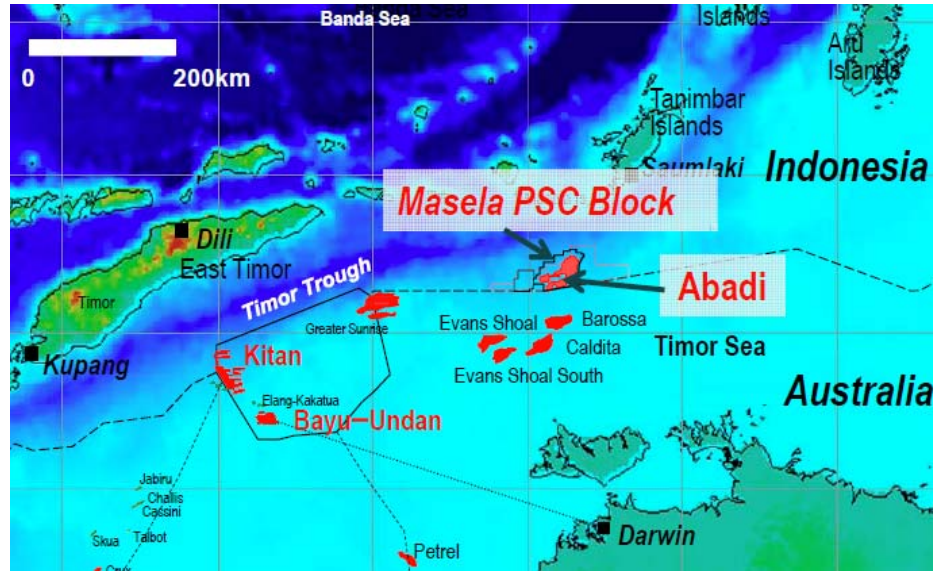
コンデンセート日量約10万
バーレル(ピーク時)

最終投資決定(FID)予定: 2011年4Q

生産開始予定: 2016年4Q

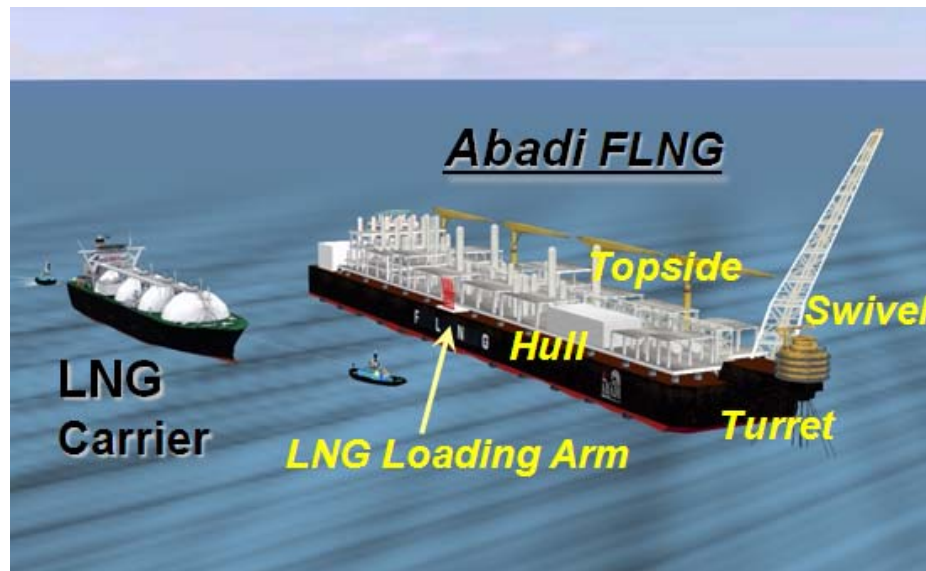
アバディプロジェクト

INPEX



- 開発計画(POD)についてインドネシア政府より基本承認を取得
開発方式: Floating LNG
- 開発計画に対するインドネシア政府による第三者評価実施
- 現在、第三者評価を踏まえたプロジェクトの進め方についてインドネシア政府と協議中
- 環境社会影響調査(AMDAL)の手続きを実施中
- インドネシア企業1社(PT EMP Energi Indonesia社)に対し参加権益10%を譲渡*

*2009年11月に10%の権益譲渡契約を締結済。契約上の先行条件の充足により譲渡発効予定。



ガスサプライチェーンの構築に向けて

INPEX

■直江津LNG受入基地の建設状況

- LNGタンク(2基)の建設工事实施中
(10月末現在、外壁工事:タンクA
23m/40m、タンクB 13m/40m完了)
- LNGプラント設備の基礎(コンクリート)杭
の打ち込み作業実施中

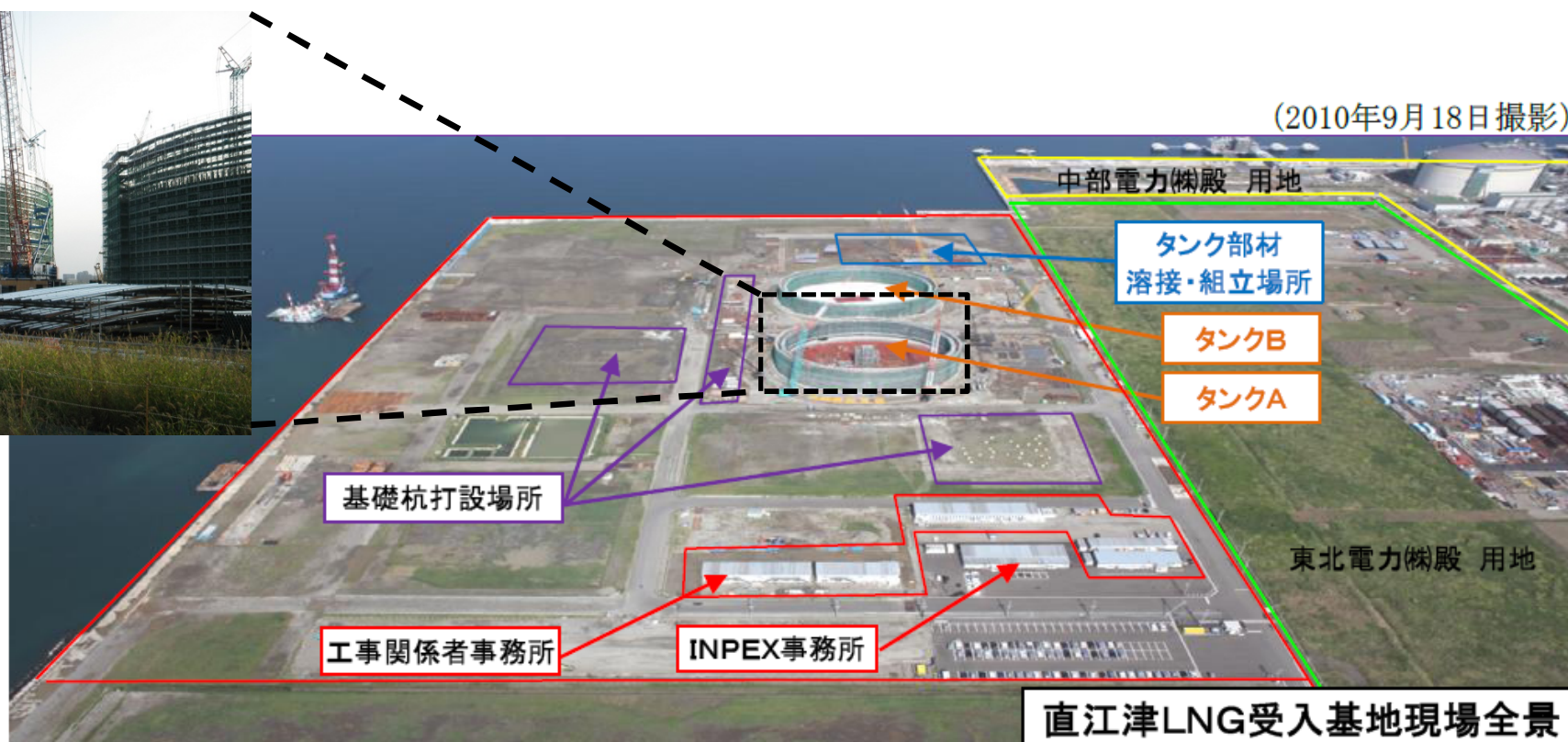
■新東京ライン延伸(第四期工事)実施

- 新東京ラインを東京方面へ延伸

■富山ライン(仮称)の建設に向けた詳細 調査開始



(2010年10月14日撮影)



今後の投資計画と資金調達手段

INPEX

総額約4兆円

イクシス、アバディ、カシャガン、その他開発探鉱プロジェクト等に対する
2011年3月期～2017年3月期の投資額

公募増資

- 公募増資による資金
(約5,200億円)

キャッシュフロー

- 毎年の営業キャッシュ・フロー
(参考：2010年3月期実績 2,414億円)
- 手元の現金及び現金同等物

銀行借入

- JBIC*及び市中銀行からの借入
- 市中銀行借入の一部に対するJOGMEC**による保証
- プロジェクト・ファイナンス

* JBIC： 国際協力銀行、**JOGMEC： 独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構

2011年3月期 第2四半期決算説明

取締役

常務執行役員

財務・経理本部 本部長 村山昌博

2011年3月期 第2四半期決算ハイライト



	10年3月期第2四半期 (2009年4月-9月)	11年3月期第2四半期 (2010年4月-9月)	増減	増減率
売上高 (億円)	3,926	4,329	403	10.3%
原油売上高	2,325	2,492	167	7.2%
天然ガス売上高(LPG含む)	1,480	1,706	225	15.3%
その他	119	130	10	8.9%
営業利益 (億円)	2,022	2,326	303	15.0%
経常利益 (億円)	1,933	2,201	268	13.9%
純利益 (億円)	476	506	29	6.3%
1株当たり純利益 (円)	20,244.57	18,584.05	△1,660.52	△8.2%

期中平均株式数(連結)2011年3月期第2四半期 2,724,180株

原油売上高

	10年3月期第2四半期 (2009年4月-9月)	11年3月期第2四半期 (2010年4月-9月)	増減	増減率
売上高 (億円)	2,325	2,492	167	7.2%

販売量 (千bbl)	38,891	36,496	△2,395	△6.2%
海外平均単価 (\$/bbl)	61.99	75.70	13.71	22.1%
国内平均単価 (¥/kl)	37,168	47,156	9,988	26.9%
平均為替 (¥/\$)	95.48	89.39	6.09円円高	6.4%円高

地域別販売量 (千bbl)	10年3月期第2四半期 (2009年4月-9月)	11年3月期第2四半期 (2010年4月-9月)	増減	増減率
日本	110 (17千kl)	73 (12千kl)	△37 (△6千kl)	△33.9%
アジア・オセアニア	7,987	9,362	1,376	17.2%
ユーラシア(欧州・NIS諸国)	6,306	2,979	△3,326	△52.8%
中東・アフリカ	23,374	23,336	△39	△0.2%
米州	1,114	745	△369	△33.1%
合計	38,891	36,496	△2,395	△6.2%

天然ガス売上高(LPG除く)

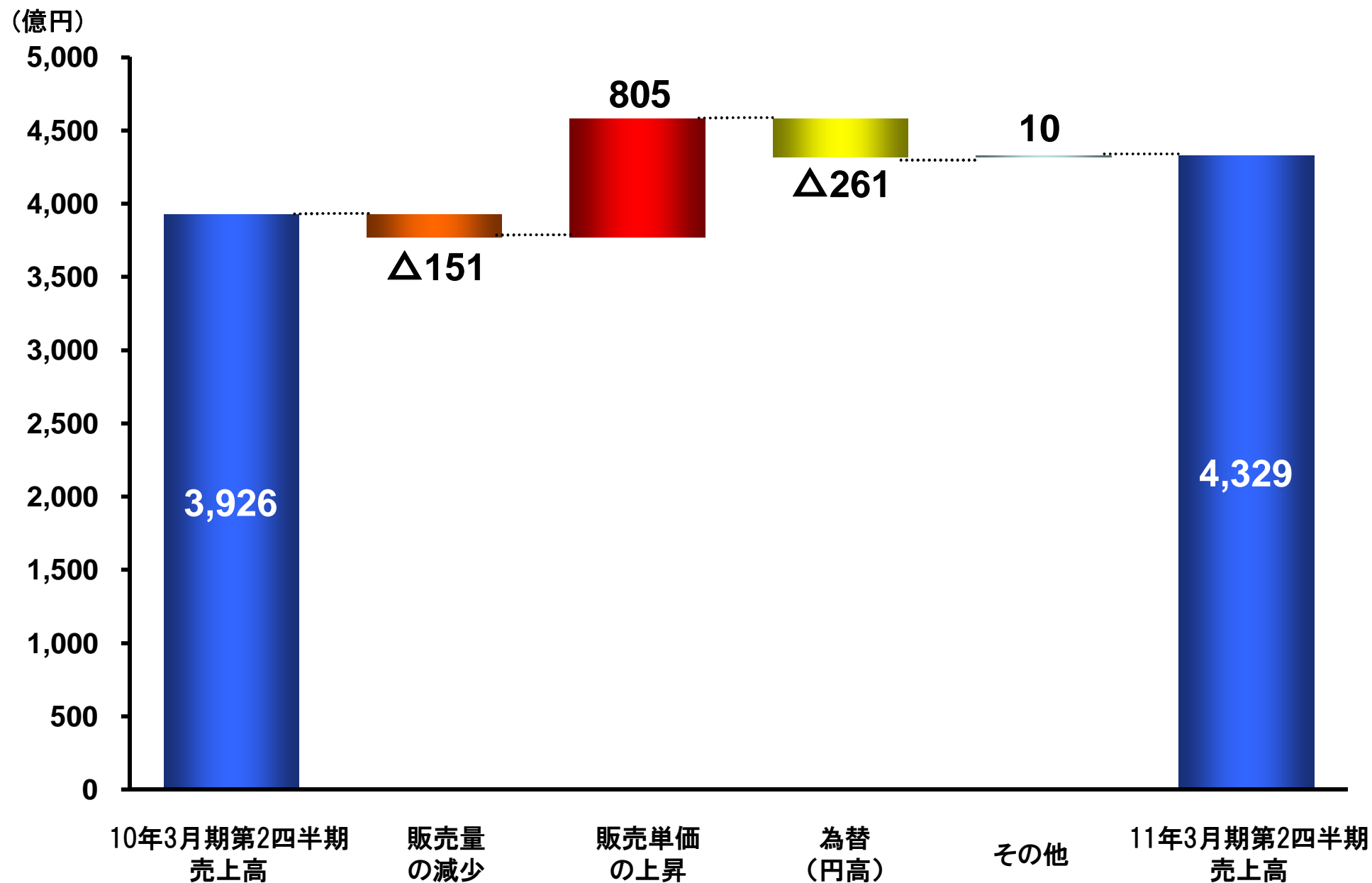
	10年3月期第2四半期 (2009年4月-9月)	11年3月期第2四半期 (2010年4月-9月)	増減	増減率
売上高 (億円)	1,431	1,603	172	12.0%
販売量 (百万cf)	205,766	199,442	△6,324	△3.1%
海外生産分平均単価 (\$/千cf)	6.91	8.39	1.48	21.4%
国内分平均単価 (¥/m ³)	35.54	42.80	7.26	20.4%
平均為替 (¥/\$)	95.18	89.15	6.03円円高	6.3%円高
地域別販売量 (百万cf)	10年3月期第2四半期 (2009年4月-9月)	11年3月期第2四半期 (2010年4月-9月)	増減	増減率
日本	26,291 (704百万m ³)*	27,901 (748百万m ³)*	1,609 (43百万m ³)	6.1%
	買入量:31百万m ³	買入量:226百万m ³	195百万m ³	626.1%
アジア・オセアニア	164,392	155,675	△8,717	△5.3%
ユーラシア(欧州・NIS諸国)	-	-	-	-
中東・アフリカ	-	-	-	-
米州	15,082	15,866	784	5.2%
合計	205,766	199,442	△6,324	△3.1%

※ なお、LPGの売上高は以下の通り。

*1m³当たり43.12MJ

	10年3月期第2四半期 (2009年4月-9月)	11年3月期第2四半期 (2010年4月-9月)	増減	増減率
売上高 (億円)	49	102	53	108.7%

2011年3月期 第2四半期売上高 増減要因分析



損益計算書

(億円)	10年3月期第2四半期 (2009年4月-9月)	11年3月期第2四半期 (2010年4月-9月)	増減	増減率
売上高	3,926	4,329	403	10.3%
売上原価	1,485	1,620	134	9.1%
探鉱費	80	64	△16	△20.2%
販売費及び一般管理費	336	318	△17	△5.3%
営業利益	2,022	2,326	303	15.0%
営業外収益	72	104	32	45.1%
営業外費用	162	229	67	41.8%
経常利益	1,933	2,201	268	13.9%
法人税等	1,405	1,600	194	13.8%
法人税等調整額	23	69	46	198.8%
少数株主利益	27	24	△2	△9.2%
純利益	476	506	29	6.3%

原油売上:	2,492
(増減)	+167
天然ガス売上(注):	1,706
(増減)	+225

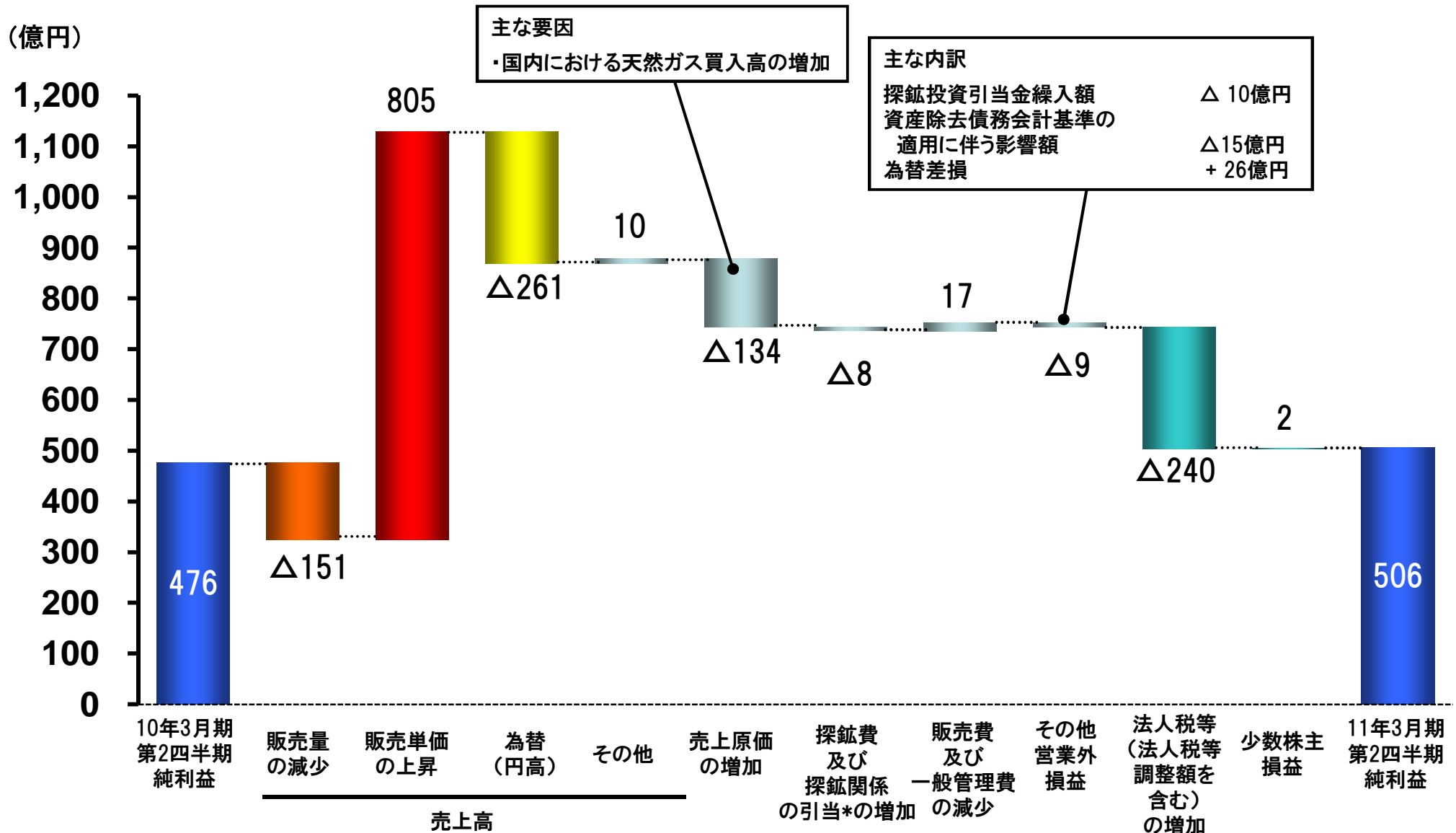
原油売上原価:	927
(増減)	△4
天然ガス売上原価(注):	594
(増減)	+122

注) LPGを含む。

営業外収益・費用

(億円)	10年3月期第2四半期 (2009年4月-9月)	11年3月期第2四半期 (2010年4月-9月)	増減	増減率
営業外収益	72	104	32	45.1%
受取利息	23	20	△3	△13.4%
受取配当金	22	22	0	0.9%
持分法による投資利益	-	3	3	-
その他	26	59	32	119.9%
営業外費用	162	229	67	41.8%
支払利息	5	5	△0	△0.8%
持分法投資損失	9	-	△9	△100.0%
生産物回収勘定引当金繰入額	26	75	48	182.7%
探鉱事業引当金繰入額	43	20	△23	△53.5%
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	15	15	-
為替差損	45	18	△26	△58.6%
その他	32	95	62	195.1%

2011年3月期第2四半期純利益 増減要因分析



*生産物回収勘定引当金繰入額及び探鉱事業引当金繰入額

貸借対照表

(億円)	10年3月期末	11年3月期 第2四半期末	増減	増減率
流動資産	4,928	9,795	4,866	98.7%
有形固定資産	3,580	3,697	116	3.3%
無形固定資産	2,392	2,567	175	7.3%
生産物回収勘定	5,146	5,312	166	3.2%
その他	5,038	4,986	△52	△1.0%
生産物回収勘定引当金	△948	△1,064	△115	12.2%
資産合計	20,137	25,294	5,156	25.6%
流動負債	2,279	2,139	△139	△6.1%
固定負債	2,952	2,933	△19	△0.7%
純資産	14,906	20,220	5,314	35.7%
(うち少数株主持分)	1,031	903	△127	△12.4%
負債・純資産合計	20,137	25,294	5,156	25.6%
1株当たり純資産 (円)	589,549	529,124	△60,425	△10.2%

有価証券の取得による増加

公募増資による資本金・資本剰余金の増加

キャッシュフロー

(億円)	10年3月期第2四半期 (2009年4月-9月)	11年3月期第2四半期 (2010年4月-9月)	増減	増減率
税金等調整前当期純利益	1,933	2,201	268	13.9%
減価償却費	199	280	81	41.0%
生産物回収勘定(資本支出)の回収額	250	239	△11	△4.6%
生産物回収勘定(非資本支出)の増加額	△83	△22	60	△72.6%
法人税等の支払額	△1,393	△1,791	△397	28.5%
その他	180	360	179	99.3%
営業活動によるキャッシュフロー	1,086	1,267	181	16.7%
有形固定資産の取得による支出	△503	△422	80	△16.1%
有価証券・投資有価証券の取得による支出・売却による収入(ネット)	167	△366	△534	△318.9%
権益取得による支出	-	△280	△280	-
生産物回収勘定(資本支出)の支出	△491	△398	93	△19.0%
その他	△84	△12	71	△85.3%
投資活動によるキャッシュフロー	△911	△1,480	△568	62.4%
財務活動によるキャッシュフロー	225	5,234	5,008	-
現金及び現金同等物の期末残高	1,965	7,070	5,105	259.8%

2011年3月期第2四半期 業績予想値と実績値との差異

INPEX

◆前提条件

(2010年5月12日)	第2四半期連結累計期間 (前回発表予想)
Brent 油価(\$/bbl)	77.5
為替レート(円/US\$)	90.0

↓

(2010年11月4日)	第2四半期連結累計期間 (実績)
Brent 油価(\$/bbl)	78.2
為替レート(円/US\$)	89.0

◆ 第2四半期連結累計期間 業績予想値と実績値との差異(2010年4月～2010年9月)

	前回発表予想 (2010年5月12日)	実績値	増減	増減率
売上高 (億円)	4,280	4,329	49	1.1%
営業利益 (億円)	2,190	2,326	136	6.2%
経常利益 (億円)	2,130	2,201	71	3.3%
当期純利益 (億円)	480	506	26	5.4%

2011年3月期 業績予想の修正

◆前提条件

(2010年5月12日)	上期	下期	通期
Brent 油価(\$/bbl)	77.5	77.5	77.5
為替レート(円/US\$)	90.0	90.0	90.0



(2010年11月4日)	上期	下期	通期
Brent 油価(\$/bbl)	78.2	77.5	77.9
為替レート(円/US\$)	89.0	80.0	84.5

◆連結通期業績予想(2010年4月～2011年3月)

	前回発表予想 2010年5月12日	今回発表予想 2010年11月4日	増減	増減率
売上高 (億円)	8,630	8,350	△280	△3.2%
営業利益 (億円)	4,510	4,380	△130	△2.9%
経常利益 (億円)	4,330	4,200	△130	△3.0%
当期純利益 (億円)	1,020	1,020	—	—

◆1株当たり配当金

	第2四半期末	期末(予想)	年間(予想)
2011年3月期 (円)	3,000	3,000	6,000